

被災3県の雇用情勢

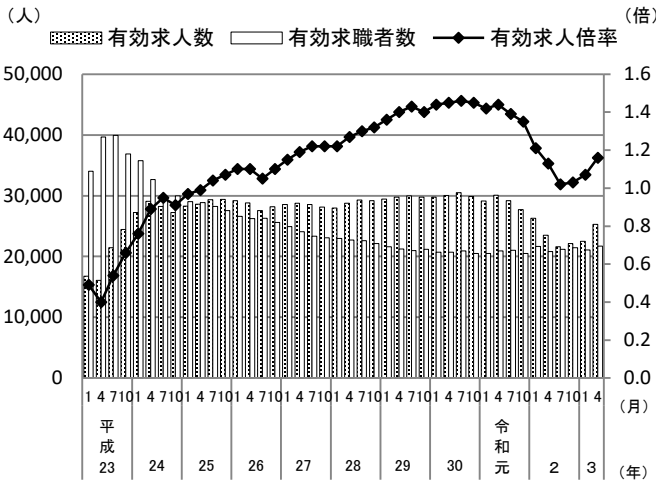
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加傾向にある。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

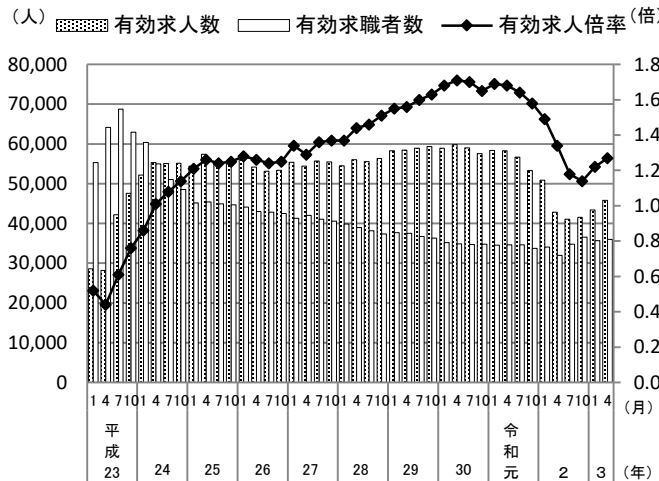
岩手県

有効求人倍率
〔3年4月〕 1.16
〔22年4月〕 0.38



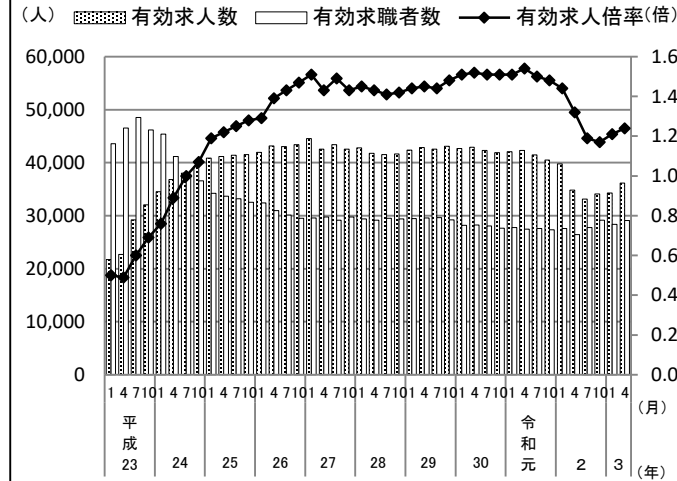
宮城県

有効求人倍率
〔3年4月〕 1.27
〔22年4月〕 0.41



福島県

有効求人倍率
〔3年4月〕 1.24
〔22年4月〕 0.38



※ 全国の有効求人倍率 3年4月：1.09倍 (22年4月：0.49倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	3年4月		2年4月	22年4月	3年4月		2年4月	22年4月	3年4月		2年4月	22年4月
	前年差	10年前差			前年比	10年前比			前年比	10年前比		
岩手県												
久慈	0.97		1.02	0.20	960		1,029	463	990		1,012	2,325
	▲0.05	0.77			▲6.7	107.3			▲2.2	▲57.4		
宮古	0.84		0.74	0.36	1,276		1,193	851	1,520		1,607	2,352
	0.10	0.48			7.0	49.9			▲5.4	▲35.4		
釜石	0.94		0.81	0.32	1,253		1,048	751	1,335		1,301	2,380
	0.13	0.62			19.6	66.8			2.6	▲43.9		
大船渡	1.07		1.17	0.39	1,260		1,362	632	1,181		1,164	1,608
	▲0.10	0.68			▲7.5	99.4			1.5	▲26.6		
宮城県												
気仙沼	1.30		1.37	0.44	1,619		1,604	912	1,244		1,170	2,073
	▲0.07	0.86			0.9	77.5			6.3	▲40.0		
石巻	1.41		1.46	0.35	4,152		4,302	1,812	2,939		2,947	5,203
	▲0.05	1.06			▲3.5	129.1			▲0.3	▲43.5		
塩釜	0.79		0.82	0.34	2,385		2,085	1,520	3,019		2,556	4,482
	▲0.03	0.45			14.4	56.9			18.1	▲32.6		
仙台	1.24		1.36	0.42	27,843		26,583	15,733	22,385		19,482	37,563
	▲0.12	0.82			4.7	77.0			14.9	▲40.4		
福島県												
相双	1.50		2.17	0.47	3,370		3,766	2,018	2,252		1,736	4,302
	▲0.67	1.03			▲10.5	67.0			29.7	▲47.7		
いわき	1.19		1.40	0.41	7,422		7,464	3,913	6,225		5,315	9,578
	▲0.21	0.78			▲0.6	89.7			17.1	▲35.0		
全国												
全国	1.04		1.23	0.45	2,166,594		2,197,079	1,346,913	2,090,998		1,779,720	3,010,118
	▲0.19	0.59			▲1.4	60.9			17.5	▲30.5		